



f650g

ドライブレコーダー
ユーザーガイド

注意：SDカードエラーによる記録画像が保存できない、誤作動などを防ぐために定期的なフォーマットをお勧めします。

目次

| | |
|------------------------------|-----------|
| 規制の通知..... | 4 |
| 電波干渉について..... | 4 |
| WEEE 指令..... | 5 |
| CE 規制の通知..... | 5 |
| 取付におけるご注意..... | 5 |
| 使用上のご注意..... | 7 |
| micro SD カードお取り扱い時のご注意..... | 8 |
| LED 信号機録画のご注意..... | 9 |
| メニュー操作時のご注意..... | 9 |
| 1 はじめに..... | 10 |
| 1.1 特長..... | 10 |
| 1.2 梱包内容..... | 11 |
| 1.3 製品の概要..... | 12 |
| 2 ご使用の準備..... | 14 |
| 2.1 micro SD カード..... | 14 |
| 2.1.1 micro SD カードの挿入..... | 14 |
| 2.1.2 micro SD カードの取り出し..... | 14 |
| 2.2 取付..... | 15 |
| 2.2.1 フロントガラスへの取り付け..... | 15 |

| | | |
|----------|---------------------|-----------|
| 2.2.2 | 本体角度の調整 | 17 |
| 2.3 | 電源への接続 | 18 |
| 2.4 | LED インジケータ | 19 |
| 2.5 | 本体への電源オン / オフ | 20 |
| 2.5.1 | 自動電源オン / オフ | 20 |
| 2.5.2 | 手動電源オン / オフ | 20 |
| 2.5.3 | リセット | 20 |
| 2.6 | 本体設定 | 21 |
| 2.6.1 | 標準時間帯の設定 | 21 |
| 2.6.2 | 日付と時刻の設定 | 23 |
| 3 | ドライブレコーダーの使用 | 24 |
| 3.1 | 自動録画 | 24 |
| 3.1.1 | 録画面面 | 25 |
| 3.1.2 | 緊急録画 | 28 |
| 3.2 | スピードカメラ位置の登録 | 29 |
| 3.3 | 録画中の静止画撮影 | 30 |
| 3.4 | 安全運転支援機能 | 31 |
| 3.4.1 | スピードカメラアラート | 32 |
| 3.4.2 | 制限速度アラート | 33 |
| 3.4.3 | 長時間運転アラート | 34 |

| | | |
|----------|-------------------------------|-----------|
| 3.4.4 | 車線逸脱アラート..... | 35 |
| 3.4.5 | 追突防止アラート..... | 37 |
| 3.4.6 | ヘッドライトアラート..... | 38 |
| 3.5 | 駐車モード..... | 40 |
| 3.6 | Gセンサー..... | 44 |
| 3.7 | 録画と静止画の再生..... | 45 |
| 3.8 | 再生画面..... | 46 |
| 3.9 | ファイルの削除..... | 47 |
| 3.10 | 30フォーマット喚起機能..... | 49 |
| 4 | 設定の調整..... | 50 |
| 4.1 | メニューの使用..... | 50 |
| 4.2 | メニュー項目..... | 51 |
| 5 | ソフトウェアのインストール..... | 58 |
| 6 | SuperCar 再生ソフトウェア..... | 59 |
| 7 | 仕様..... | 61 |
| 8 | お客様サポートについて..... | 63 |

このガイドについて

本書の内容は情報の記載を目的としており、予告なく変更することがあります。当社ではこのユーザーガイドの正確性と完全性には万全を期していますが、

情報の内容に一切誤りや欠落がないという保証はありません。

メーカーは技術仕様を予告なく変更する権利を保有しています。

規制の通知

このユーザーガイドでは、本製品のために国 / 地域固有の非無線およびワイヤレスの規制に関する通知やコンプライアンス情報を提供致します。これらの通知の一部は、お客様の製品に適用されない場合があります。

電波干渉について

この装置とアンテナは、他のアンテナや送信機と同一場所に設置したり、一緒に操作したりしないでください。

WEEE指令

EUの個人の家庭におけるユーザーによる電気および電子機器またはバッテリー廃棄物の廃棄



WEEE



Battery

製品または梱包物にあるこのマークは、家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。電気および電子機器またはバッテリーのリサイクルのため、装置またはバッテリーのごみは適切な引き取り組織に引き渡して廃棄しなければなりません。本体またはバッテリーのリサイクルの詳細情報については、お住まいの市区町村役場、本体を購入した販売店、またはお近くの家庭ごみ廃棄サービスにお問い合わせください。材料のリサイクルは天然資源の保護に繋がり、人間の健康および環境を守ります。

CE規制の通知

本製品は、低電圧指令2014/35/EU、電磁両立性指令2014/30/EU、および有害物質使用制限指令2011/65/EUで求められる要求事項に適合しております。

取付におけるご注意

1. フロントガラスの可視エリアの面積を測定し、ドライバーの視界を遮らないように、本体をバックミラーの裏側に取付けてください（フロントガラスの上部20%以内に取り付けてください）。画面に空と地面が50%ずつ映るようにして、ブラケットを固定し、次に車線が画面と揃うように本体を調整することを推

奨めます。適切に取付することで、運転アシスト機能がより正確にご利用できます。

2. 雨の場合でもクリアな視界を確保できるよう、レンズがワイパーの拭き取り範囲内にあることを確認してください。
3. 指でレンズに触れないでください。レンズが汚れると、録画画像や静止画が不明瞭となる原因になります。レンズは定期的に清掃してください。
4. 本体は着色フィルム装着のガラスには取付ないでください。着色フィルムが損傷する恐れがあります。
5. 本体の取付場所が着色フィルムの影響を受けないことを確認してください。
6. 本体は明るいフロントガラス、または薄い色の耐熱フィルム装着ガラスに適しており、暗色ガラスあるいは暗色の耐熱フィルム装着ガラスに取付すると録画画質の低下につながります。
7. カーアダプターは付属の製品のみを使用してください。機器の焼き付きやバッテリーの爆発を防ぐため、他社製のカーアダプターは使用しないでください。分岐ソケットは使用しないでください。

使用上のご注意

- ❖ 地域の法律と車両安全考慮事項に基づき、運転中は本体を操作しないでください。
- ❖ 標準時間帯、時刻および日付を正しく設定してから本体をご利用ください。
- ❖ E-Mapが正常に機能するような状態で、SuperCarソフトウェアを使用してください。
- ❖ 本体の機能はあくまでも参照用です。ドライバーは実際の道路状況に基づきご自身の判断で運転してください。
- ❖ GPS測位の結果はあくまでも参照用であり、実際の運転状況を左右すべきものではありません。また、本体はGPS測位の精度を保証することはできません。
- ❖ GPS測位の精度は天候や場所、例えば高層建築、トンネル、地下、森林などによって異なる場合があります。GPS測位は、(ガラス以外の) 固体を通り抜けることができません。着色ガラスもGPS測位の受信性能に影響があります。
- ❖ GPSの受信性能は装置によって異なります。本体では、異なるハードウェアからのGPS測位結果の精度を判断することはできません。

- ❖ 本体に表示される値（速度や位置など）は、周辺環境の影響により不正確となる場合があります。あくまでも参考情報としてご利用ください。
- ❖ 本製品は、適用される法律で許容される最大限度内で、非営利目的でのみ使用されます。製品の使用によるいかなる損失も、当社はその責任を負いません。
- ❖ 本体は使用中に熱を持ちますが、これは正常な状態です。
- ❖ 製品の不適切な使用または操作は、製品または付属品の損傷の原因となることがありますが、この場合は保証の適用外となります。
- ❖ 操作中に発生したいかなるデータ / コンテンツの損失に対しても、当社は一切の責任を負いません。

micro SDカードお取り扱い時のご注意

- ・ SDカードは消耗品です。
- ・ SDカードの書き換え回数には上限があり、書き換えを繰り返すことで正常に保存ができなくなり、データを破損して読み込みができなくなります。
- ・ SDカードは最低でも月一回のフォーマットを実施してください。
- ・ 録画・保存やフォーマットもできない状態では、新しいSDカードへの交換をお勧めいたします。

・電源オンにした状態や駐車モード中にmicro SDカードの抜挿しを行わないでください。micro SDカードの破損や録画データの破損の原因となります。必ず電源をオフにし、LEDが消灯したことを確認後、micro SDカードの抜挿しを行なってください。

・録画・保存やフォーマットもできない状態では、新しいSDカードへの交換をお勧めいたします。

LED信号機録画のご注意（LED信号機との同期を防ぐ為に）

- ・東日本は、30fpsをお選びください。
- ・西日本は、27.5fpsをお選びください。
- ・LED信号機はLEDが高速で点滅してしますので、同期しないように設定する必要があります。

メニュー操作時のご注意

メニュー画面を開くと、システムにより録画が中断されますので、操作完了後戻るボタンを押して頂き録画面に戻してください。

本製品の利用を開始することで、上記の内容に同意したものと見なされます。

1 はじめに

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本製品は、運転中の映像・音声などを記録する車載装置（カメラ）です。

1.1 特長

- **スーパーキャパシタ搭載**
- 画素数：フル HD 1920×1080
- モニター：2.0 インチ IPS-LCD カラーモニター
- 視野角：142° の最大記録視野角
- G-センサー搭載
- 駐車モード搭載(常時電源ケーブル C-501 別売)
- 安全運転支援機能(7 モード)搭載

1.2 梱包内容

梱包には次のアイテムが入っています。足りないもの、または破損したものがある場合は、ただちに販売店にご連絡ください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ドライブレコーダー | ガラス保護シール | CD-ROM | ユーザーガイド |
|  |  |  |  |
| カーアダプター | micro SD カード | 簡単取付コード クリップ | |
|  |  |  | |

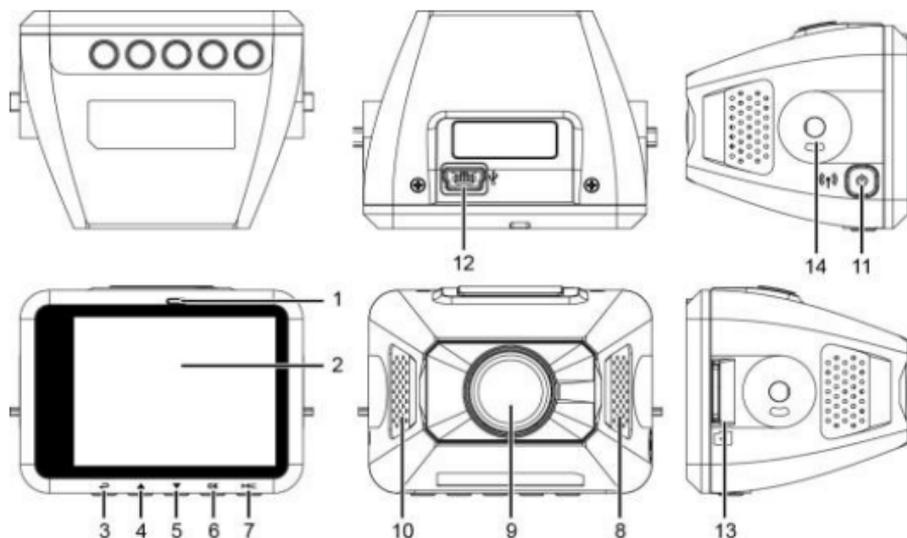
別売オプション

| | |
|-----------|----------|
| C-100 | C-501 |
| ACC 電源コード | 常時電源ケーブル |

注意：

本体をバックミラーの裏側に取付けてください（フロントガラス上部20%以内に取付けてください）。HPおよびHPの公認パートナーは、ブラケットの不適切な取付や、吸着力低下による落下で生じた本体破損またはデータ損失に対し、いかなる責任も負いません。

1.3 製品の概要



| 番号 | 項目 |
|----|--|
| 1 | LED インジケーター |
| 2 | LCD カラーモニター |
| 3 | メニュー / [戻る]ボタン ( / ) |
| 4 | スピードカメラ登録 / [上] ボタン ( / ) |

| 番号 | 項目 |
|----|---------|
| 8 | スピーカー |
| 9 | 広角レンズ |
| 10 | マイク |
| 11 | [電源]ボタン |

| | |
|---|---|
| 5 | 静止画撮影 / [下]ボタン ( / ) |
| 6 | 緊急録画 / [確定]ボタン ( / ) |
| 7 | 録音機能オン / オフ() |

| | |
|----|------------------|
| 12 | 電源コード接続端子 |
| 13 | micro SD カードスロット |
| 14 | ブラケットノブ |
| | |

注意：

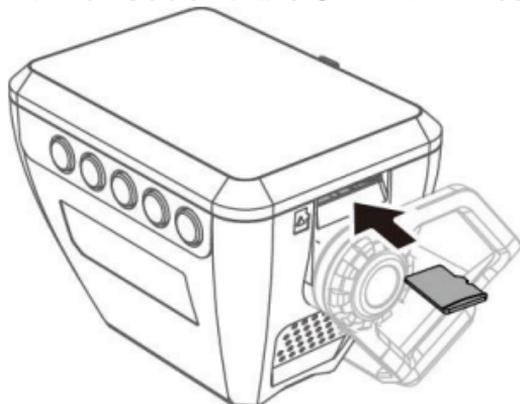
番号(3~7)の項目については、画面に表示される図の指示に従ってボタンを押してください。

2 ご使用の準備

2.1 micro SDカード

2.1.1 micro SDカードの挿入

本体の画面を前方に向け、SDカードの金属端子面を下にしてmicro SDカードを挿し込みます（下図を参照）。※カチッと音がします



2.1.2 micro SDカードの取り出し

本体の電源がオンの場合、まず電源を切り、本体の電源が完全にオフになるまで待ってから、micro SDカードを取り出してください。

注意：

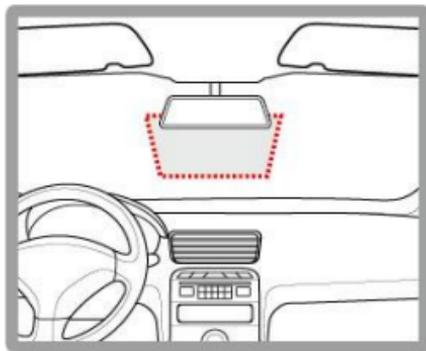
1. 本体の電源が入っているときは、micro SDカードを取り出したり、挿入したりしないでください。これにより、micro SDカードが損傷することがあります。

2. SDHC/クラス10および容量8GB以上（最大32GB）対応。
3. micro SDカードの向きに注意して挿入してください。
4. micro SDカードを初めて使用するときは本体でフォーマットしてください。本体のフォーマットファイルタイプはFAT32ファイルです。
5. 本体でmicro SDカードを定期的にフォーマットを行ってください（推奨頻度：1ヶ月に一度）※本製品は30日フォーマット喚起機能がついております。）
6. 記録時間（常時録画1920×1080 HDR）※これは、参考値です。
8GB 約 44 分 / 16GB 約 88 分 / 32GB 約 176 分

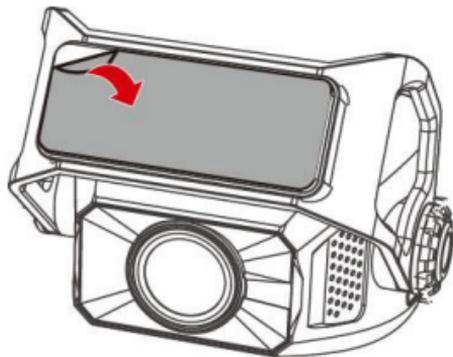
2.2 取付

2.2.1 フロントガラスへの取り付け

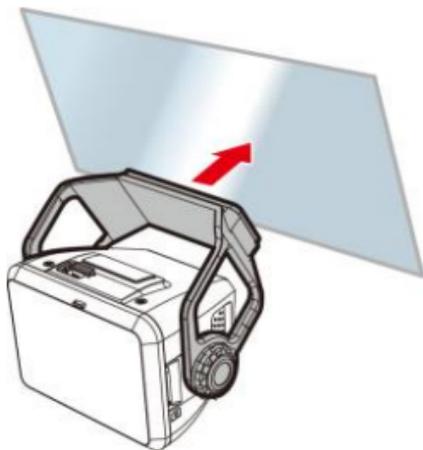
1. フロントガラスにガラス保護シールを貼ります。シールを貼る前に、フロントガラスをきれいに拭いてください。貼付の際は、ステッカーとガラスの間に空気が入らないようにしてください。



2. 接着パッドからビニールのシートを剥がします。

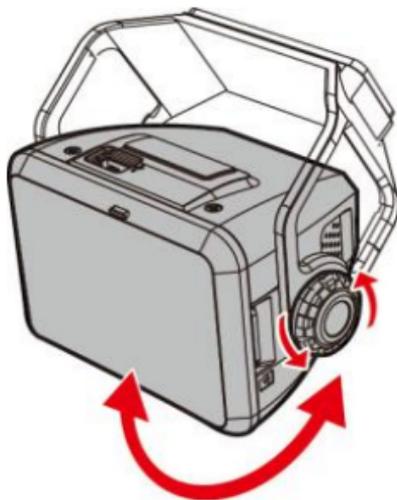


3. フロントガラスのガラス保護シールにブラケットの位置を合わせ、しっかりと押し付けます。所定の位置に確実に固定されていることを確認します。



2.2.2 本体角度の調整

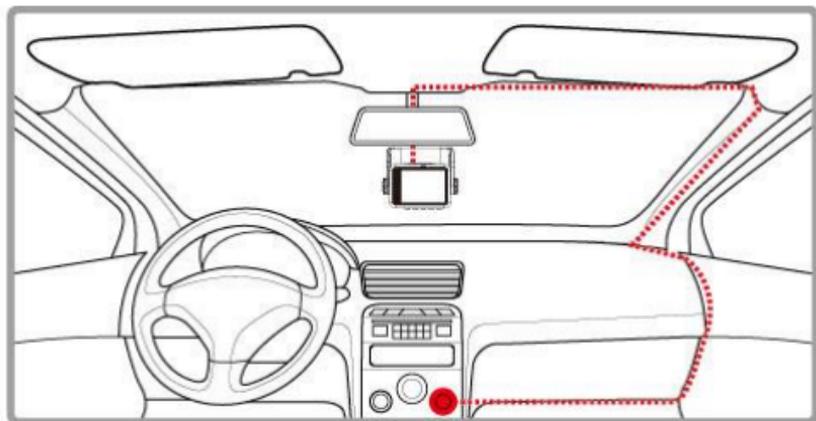
1. ノブを緩めて本体を回し、画角を調整します。



2. ノブを締め、本体が固定されていることを確認します。

2.3 電源への接続

本体への電源供給には、付属のカーアダプターのみを使用してください。



1. 本体の電源コード接続端子にカーアダプターの一方向の端子を接続します。入力：DC 5V / 1A
2. カーアダプターのもう一方の端子を車両のシガーライターソケットに挿し込みます。車のエンジンが始動すると、自動的に本体の電源が入ります。入力：DC 12 / 24V

2.4 LEDインジケータ

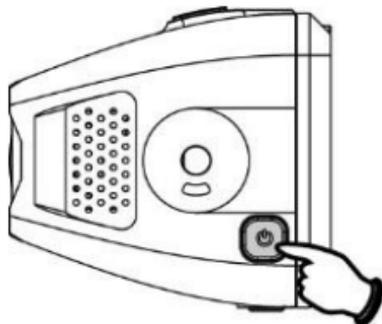
| 本体の状態 | LED インジケータの色 |
|----------|--------------|
| 電源オン/録画中 | 赤点滅 |
| 電源オフ、給電中 | 赤 |
| 電源オン/操作中 | 緑 |

2.5 本体への電源オン / オフ

2.5.1 自動電源オン / オフ

本体が車の電源に接続されている場合、車のエンジンが始動すると、本体の電源が自動的に入り録画が開始されます。

車のエンジンを切ると、本体は自動的に録画を保存し、10秒以内に電源がオフになります。

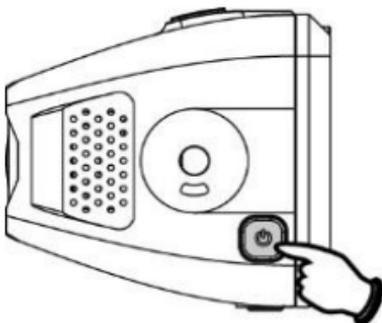


2.5.2 手動電源オン / オフ

起動中に、手動でも[電源]ボタンを2秒以上長押しすると、電源のオン、オフができます。

2.5.3 リセット

本体をリセットするには、起動中に[電源]ボタンを8秒以上長押ししてください。



2.6 本体設定

メニュー画面から本体の設定をカスタマイズ（お客様が選択）し、使用することができます。

注意：

録画中に  ボタンを押し、メニュー画面が開くとシステムにより録画が中断されます。 ボタンを押すと、録画画面に戻り録画が再開されます。

2.6.1 標準時間帯の設定

標準時間帯の設定方法は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  または  ボタンを押して、標準時間帯の設定を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  または  ボタンを押して現在の標準時間帯を設定し、 ボタンを押して設定を完了します。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。

| City | UTC | City | UTC | City | UTC | City | UTC | City | UTC |
|--------------|-----|---------------|-----|----------------|-----|------------------|-----|-----------------|-----|
| Accra | 0 | Budapest * | +1 | Houston * | -6 | Melbourne | +10 | Santiago | -4 |
| Addis Ababa | +3 | Buenos Aires | -3 | Indianapolis * | -5 | Mexico City * | -6 | Santo Domingo | -4 |
| Adelaide ** | +9 | Cairo | +2 | Islamabad | +5 | Miami * | -5 | São Paulo | -3 |
| Algiers | +1 | Calgary * | -7 | Istanbul * | +2 | Minneapolis * | -6 | Seattle * | -8 |
| Almaty | +6 | Canberra | +10 | Jakarta | +7 | Minsk | +3 | Seoul | +9 |
| Amman * | +2 | Cape Town | +2 | Jerusalem * | +2 | Montevideo | -3 | Shanghai | +8 |
| Amsterdam * | +1 | Caracas ** | -4 | Johannesburg | +2 | Montreal * | -5 | Singapore | +8 |
| Anadyr | +12 | Casablanca * | 0 | Kabul ** | +4 | Moscow | +4 | Sofia * | +2 |
| Anchorage * | -9 | Chicago * | -6 | Karachi | +5 | Mumbai ** | +5 | St. John's ** | -3 |
| Ankara * | +2 | Columbus * | -5 | Kathmandu ** | +5 | Nairobi | +3 | Stockholm * | +1 |
| Antananarivo | +3 | Copenhagen * | +1 | Khartoum | +3 | Nassau | -5 | Suva | +12 |
| Asuncion | -4 | Dallas * | -6 | Kingston | -5 | New Delhi ** | +5 | Sydney | +10 |
| Athens * | +2 | Dar es Salaam | +3 | Kinshasa | +1 | New Orleans * | -6 | Taipei | +8 |
| Atlanta * | -5 | Darwin ** | +9 | Kiritimati | +14 | New York * | -5 | Tallinn * | +2 |
| Auckland | +12 | Denver * | -7 | Kolkata ** | +5 | Oslo * | +1 | Tashkent | +5 |
| Baghdad | +3 | Detroit * | -5 | Kuala Lumpur | +8 | Ottawa * | -5 | Tegucigalpa | -6 |
| Bangalore | +5 | Dhaka | +6 | Kuwait City | +3 | Paris * | +1 | Tehran ** | +3 |
| Bangkok | +7 | Doha | +3 | Kyiv * | +2 | Perth | +8 | Tokyo | +9 |
| Barcelona * | +1 | Dubai | +4 | La Paz | -4 | Philadelphia * | -5 | Toronto * | -5 |
| Beijing | +8 | Dublin * | 0 | Lagos | +1 | Phoenix | -7 | Vancouver * | -8 |
| Beirut * | +2 | Edmonton * | -7 | Lahore | +5 | Prague * | +1 | Vienna * | +1 |
| Belgrade * | +1 | Frankfurt * | +1 | Las Vegas * | -8 | Reykjavik | 0 | Warsaw * | +1 |
| Berlin * | +1 | Guatemala | -6 | Lima | -5 | Rio de Janeiro | -3 | Washington DC * | -5 |
| Bogota | -5 | Halifax * | -4 | Lisbon * | 0 | Riyadh | +3 | Winnipeg * | -6 |
| Boston * | -5 | Hanoi | +7 | London * | 0 | Rome * | +1 | Yangon ** | +6 |
| Brasilia | -3 | Harare | +2 | Los Angeles * | -8 | Salt Lake City * | -7 | Zagreb * | +1 |
| Brisbane | +10 | Havana * | -5 | Madrid * | +1 | San Francisco * | -8 | Zürich * | +1 |
| Brussels * | +1 | Hong Kong | +8 | Managua | -6 | San Juan | -4 | | |
| Bucharest * | +2 | Honolulu | -10 | Manila | +8 | San Salvador | -6 | | |

注意：

1. 衛星時刻同期がオンの場合、本体の時計は、時間帯設定の設定に基づき、衛星の時計信号により調整されます。
2. 衛星時刻同期がオフの場合、本体の時計はユーザーが設定した時刻に基づいて動きます。(衛星時刻同期の初期設定はオンになっています。)
3. 本体の初期設定は、日本の時間帯になっています。

2.6.2 日付と時刻の設定

正しい日付と時刻の設定方法は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  または  ボタンを押して、**日付 / 時刻の設定**を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  または  ボタンを押して数字を合わせ、 ボタンを押して次のフィールドを設定します。
4. ステップ3を繰り返して日付と時刻の設定を完了します。



注意：

録画ファイルの時刻を正確に保つため、本製品を7日間以上使用しなかったときには、日付と時刻を再設定してください。(衛星時刻同期をオンにしている場合は、GPSが測位すると日付と時刻は自動設定されます。)

3 ドライブレコーダーの使用

3.1 自動録画

車のエンジンを始動し、本体に充電されるまで数秒待つと、画面が表示し、本体の電源が自動的にオンになり、録画が開始されます。

エンジンを切ると録画は自動的に停止します。

注意：

1. 一部の車ではエンジンの始動に連動して電源供給が自動的にオン / オフにならないことがあります。車のエンジンにあわせて本体の電源を自動的にオン / オフできない場合、本体の電源を手動で車の電源に接続して電源をオンにする、または、本体の電源を手動でオフにしてから車のシガーライターソケットから外すようにしてください。
2. ビデオファイルの保存を30秒、1分、3分おきに行うよう設定できます。
3. すべての録画および画像はmicro SDカードに保存されます。micro SDカードがいっぱいになると、ループ録画機能により、最も古い録画ファイルから上書きされます。
4. 本体はスーパーキャパシタを内蔵しています。車のエンジンを始動した後、本体に充電されるまで数秒待つと、本体の電源が自動的に入り録画が開始されます。

3.1.1 録画面面



| 番号 | アイコン | 項目 | 説明 |
|----|--|---------|---------------|
| 1 |  00:10 | 録画時間 | 現在の録画時間を示します。 |
| 2 | 2019/01/01 12:00:00 | 日付 / 時刻 | 現在の録画日時を示します。 |

| | | | |
|---|---|-----------------------------|---|
| 3 |  | メニュー ボタン | ビデオ録画中、  ボタンを押してメニュー画面を開きます。 |
| 4 |  | スピード カメラ位 置の登録 ボタン | 録画中、△ボタンを押すとスピードカメラの位置が登録できます。 |
| 5 |  | 静止画ボ タン | ▽を押すと、録画中の静止画が撮影できます。 |
| 6 |  | 緊急録画 ボタン | 録画中、  ボタンを押すと緊急録画モードに入り、データは緊急録画ファイルに保存されます。 |
| 7 | MIC | 録音機能 ボタン | 音声録音をオン / オフします。 |
| 8 | FHD HDR | 解像度、 補正機能 | 録画の解像度、補正機能を示します。 |

| | | アイコン | |
|----|---|--------------|---|
| 9 |  | 録音機能 アイコン | 音声録音がオフに設定されていることを示します。この時、音声は録音されません。 |
| 10 |  | 衛星測位 アイコン | 衛星測位の受信状況を示します。アイコンが赤色の場合、本体が衛星測位できていないことを示します。 |
| 11 |  | 電源アイ コン | 本体が電源に接続されていることを示します。 |

3.1.2 緊急録画

緊急録画の開始方法は以下のとおりです。

1. Gセンサーが衝撃を検知すると、本体は自動的に緊急録画を開始します。（※Gセンサーはp.35で説明）



2. 通常録画中、OKボタンを押すと緊急録画モードになります。直後に「緊急録画」メッセージが画面左上に表示され、データは、緊急録画ファイルに保存されます。
3. 緊急録画の録画時間は、録画ファイル単位の設定と同じになります。緊急録画が完了すると、それ以降は通常録画になります。

注意：

1. 緊急録画データは、自動的に緊急録画ファイルに保存されます。通常録画データによる上書きはされません。

2. 緊急録画ファイルがいっぱいになると、最も古い緊急録画データから上書きされますがその前にお知らせがありますので、必要なデータをバックアップしてください。
3. 緊急録画ファイルには、micro SDカードの使用可能な容量の40%が使われます。※録画時間一覧表は、p.15を参考にしてください。
4. 事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ずmicroSDカードを抜いて保管してください。

3.2 スピードカメラ位置の登録

本製品では、スピードカメラ位置を手動で登録できます。

1. GPS測位が完了している状態で、△を押してスピードカメラ位置を登録します。
2. 本体では、スピードカメラ位置を最大で50ヶ所登録することができます。それ以上追加しようとする、「**位置登録がいっぱいです。**」というメッセージが表示されます。

注意：

スピードカメラ位置を削除したい場合、スピードカメラ位置管理メニューから最新登録位置削除または全登録削除をどちらか選択し、登録したスピードカメラ位置を削除できます。

全位置削除を選択すると、既存のスピードカメラ位置のすべてが削除されることにご注意ください。※ご参考：予め約570カ所が登録済です。

3.3 録画中の静止画撮影

本製品を使用して、現在の光景の静止画を撮影することもできます。

1. 録画中、▽を押して、録画しているフロント画面の静止画を撮影します。



2. 📷のアイコンが画面中央に表示されれば、静止画の撮影は完了です。

注意：

1. 静止画の画像解像度は録画解像度設定によります。
2. 画像の解像度は対象物の速度により限界があり、周囲の明るさによって変化します。静止画撮影機能は、事故場面の静止画の撮影、または信号で車が止まっているときに使用してください。

3.4 安全運転支援機能

以下の安全運転支援機能はあくまでも参考のためのものです。ドライバーは、実際の道路状況に基づいて判断し運転するようにしてください。

注意：

1. 安全運転支援機能が同時に発することのできる警告は2種類までです。
2. スピードカメラアラート、制限速度アラート、車線逸脱アラート、追突防止アラート、前方車両発進アラートなどの機能を使うためには、まずGPSが測位している必要があります。

使用する前に、GPSが測位していることを確認してください。

3. 車線逸脱アラート、追突防止アラート、前方車発進アラートの検知は、雨天や夜間、または明るさが十分でない環境では不正確となる場合があります。ドライバーの方は、実際の道路状況に基づいて判断し運転するようにしてください。

3.4.1 スピードカメラアラート

スピードカメラアラート機能はGPS測位により車の位置が特定され、車がスピードカメラに接近すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

スピードカメラアラートをオンにする手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、スピードカメラアラートを選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押してオンを選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4.  ボタンを押して録画面に戻ります。
5. 制限速度を超える速度で運転している場合、警告画面が赤色に変わり、速度を落とすよう警告します。



注意：

1. スピードカメラアラート機能には、日本の速度取締り状況に基づき設定されており、他の国で本体を使用する場合、この機能は使えません。
2. 予め登録されておりますが、全てのスピードカメラの位置情報が登録されている保証はありません。

3.4.2 制限速度アラート

制限速度アラート機能がオンにされている場合、GPS測位により車の位置が特定され、走行速度が設定した制限速度を超えると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

制限速度アラートを設定する手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  /  ボタンを押して制限速度アラートを選択し、 ボタンを押して設定を完了します。
3.  /  ボタンを押して[オフ / 50 ~ 200km/h]から制限速度アラートの警告を発する条件を設定し、 ボタンを押して設定を完了します。
4.  ボタンを押して録画面に戻ります。
5. 設定した制限速度を超える速度で運転している場合、画面に赤色のアイコンが現れ、速度を落とすよう警告します。



3.4.3 長時間運転アラート

長時間運転アラート機能をオンにされている場合、本体は録画開始から1時間後にアラートと画面のメッセージで警告し、その後30分ごとに警告を繰り返します。



長時間運転アラートをオンにする手順は以下のとおりです。

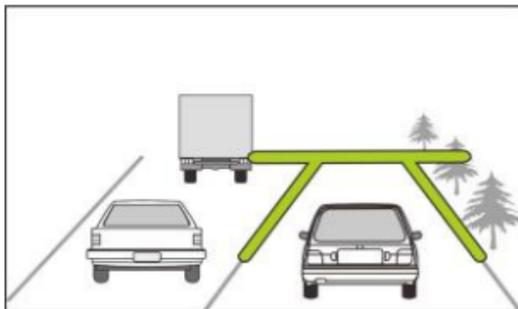
1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、**長時間運転アラート**を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押して**オン**を選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4.  ボタンを押して録画面に戻ります。
5. **長時間運転アラート**が作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

3.4.4 車線逸脱アラート

GPS 測位により車の位置が特定され、**車線逸脱アラート**機能がオンにされている場合、70km/h を超える速度で車線を逸脱、または車線を変更すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

車線逸脱アラートを設定する手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、**車線逸脱アラート**を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押して**オン**を選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. **車線逸脱アラート**をオンにした後、画面には車線位置調整アイコン  が表示されます。画像を見て、横の線が目の高さになり、斜めの線の中心が走行車線の中央に来るように本体の位置を調整してください。



6. 車線逸脱アラートが作動すると、本対はアラートと画面のメッセージで警告します。



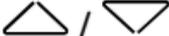
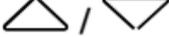
注意：

1. フロントガラスの可視エリアの面積を測定し、ドライバーの視界を遮らないように、本体をバックミラーの裏側に取付けてください（上部20%以内に取り付けてください）。画面に空と地面が50%ずつ映るようにして、ブラケットを固定し、次に車線が画面と揃うように本体を調整することを推奨します。適切に取り付くことで、運転アシスト機能がより正確にご利用できます。
2. 車線位置調整アイコンが他の物体（ボンネットなど）にかからないように注意してください。取付位置により、誤作動の原因となることがあります。

3.4.5 追突防止アラート

GPS測位により車の位置が特定されており、**追突防止アラート**機能がオンにされている場合、60km/hを超える速度で運転中に前の車との車間距離が20m以下になると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。GPS測位が完了していなくても、前の車との車間距離が20m以下になった場合は、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

追突防止アラートを設定する手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、**追突防止アラート**を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押して**オン**を選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. **追突防止アラート**が作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。



3.4.6 ヘッドライトアラート

ヘッドライトアラート機能は、雨天や曇天時、夜間、地下、駐車場、トンネルなどを運転中に、本体の録画画面を通して明るさが足りないことを検知したときに、アラートと画面のメッセージで警告します。

ヘッドライトアラートをオンにする手順は以下のとおりです。

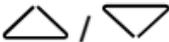
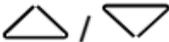
1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、ヘッドライトアラートを選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押してオンを選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. ヘッドライトアラートが作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。



3.4.7 前方車両発進アラート

前方車両発進アラートがオンの場合、前の車が発進してもあなたの車が前進を開始しないとき、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

前方車両発進アラートを設定する手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、**前方車両発進アラート**を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押して**オン**を選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4.  ボタンを押して録画面に戻ります。
5. **前方車両発進アラート**が作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。



注意：

本体は前方の画像の変化により前方車発進アラートを発するかどうかを判断します。そのため、停車中に前方の物体が移動すると、本体はこれを誤認することがあります。実際の運転状況に応じて判断してください。

3.5 駐車モード

駐車中に車両を監視するため、①パーキング録画、②動体検知および衝撃検知、または③タイムラプスを作動することができます。

※駐車モードを十分に利用する為には、オンにする前に、カー用品取付専門店等にてオプションの常時電源ケーブル(C-501)を取り付けてください。

駐車モードの設定を変更する手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、駐車モードを選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押して、駐車モード（駐車録画 / 動体検知および衝撃検知 / タイムラプス / オフ）を設定し、 ボタンを押して設定を完了します。
4.  ボタンを押して録画面に戻ります。

注意：

常時電源ケーブル(C-501)はパッケージには含まれていません。詳細については販売代理店までお問い合わせください。

3.5.1 パーキング録画

- 通常録画中に[電源]ボタンを3秒間長押しすると、画面に「10秒後に駐車録画を開始。OKを押すと電源オフ」というメッセージが表示されます。本体が自動的に駐車録画を開始するまで10秒間お待ちください。画面は一時的に消えますが、録画状態は続いています。衝撃や振動が検知されると、本体は自動的に緊急録画を開始します。
- 通常録画に戻すには、いずれかのボタンを押し画面を表示させ、もう一度いずれかのボタンを押すと通常録画が再開します。

注意：

1. このモードで撮影された録画データは、通常録画と同じくデータは「通常録画」ファイルに保存されます。緊急録画データは「緊急録画」ファイルに保存されます。
2. 録画ファイル単位は本体設定のとおりです。
3. 駐車モードを十分に利用する為には、カー用品取付専門店等にてオプションの常時電源ケーブル(C-501)を取り付けてください。

3.5.2 動体検知および衝撃検知

- 通常録画で、【電源】ボタンを3秒間長押しすると、画面に「10秒後に動体検知および衝撃知を開始。OKを押すと電源オフ」というメッセージが表示されます。本体が自動的に動体検知および衝撃検知を開始するまで、10秒間お待ちください。10秒後画面は消え検知を開始します。前方で動きを検知した際、または振動 / 衝撃を検知した際、録画が開始され状況を記録します。
- 通常録画に戻すには、いずれかのボタンを押し画面を表示させ、もう一度いずれかのボタンを押すと通常録画が再開します。

注意：

1. このモードで撮影された録画データは「緊急録画」フォルダに保存されます。
2. このモードでは、状況は10秒間の録画データで記録されます。また、状況が10秒以上継続した場合、本体は最大2分間まで録画を続行します。
3. 駐車モードを十分に利用する為には、カー用品取付専門店等にてオプションの常時電源ケーブル(C-501)を取り付けてください。

3.5.3 タイムラプス

- 通常録画モードで、**【電源】**ボタンを3秒間長押しすると、画面に「**10秒後にタイムラプスを開始。OKを押すと電源オフ**」というメッセージが表示されます。本体が自動的にタイムラプスを開始するまで、10秒間お待ちください。10秒後画面は消え、タイムラプス録画を開始します。
- 通常録画に戻すには、いずれかの**ボタン**を押し画面を表示させ、もう一度いずれかの**ボタン**を押すと通常録画が再開します。

注意：

1. このモードで撮影された録画データは、通常録画と同じくデータは「通常録画」ファイルに保存されます。
2. このモードでは、1秒につき1フレームの割合で録画されます。例えば、30分間の記録は1分間で保存されます。
3. 録画ファイル単位は本体設定のとおりです。
4. 駐車モードを十分に利用する為には、カー用品取付専門店等にてオプションの常時電源ケーブル(C-501)を取り付けてください。

3.6 Gセンサー

衝撃検知機能がオンの場合、衝撃が検知されると本体は緊急録画を開始します。衝撃検知機能の感度は、出荷設定時では「標準感度」に設定されていますが、衝撃検知の設定を変更したい場合は、次のように操作します。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、**衝撃検知**を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押して本体の衝撃検知の感度（高感度 / 標準感度 / 低感度 / オフ）をお好みに合わせて変更し、 ボタンを押して機能を設定します。
* 出荷時は標準感度設定です
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。

3.7 録画と静止画の再生

1. 録画中の場合は、 /  ボタンを押して録画を停止し、メニューを開きます。

2.  または  ボタンを押して、**再生したいファイル**を選択し、 ボタンを押します。



* ファイルカテゴリ：前方録画/前方緊急録画/前方静止画/の3種類

3.  または  ボタンを押して、**録画 / 緊急録画 / 静止画**カテゴリを選択し、 ボタンを押します。
4.  または  を使って再生したい録画または静止画を選択し、 ボタンを押して選択を確定します。

3.8 再生画面



| 番号 | 項目 | 説明 |
|----|--------------|---|
| 1 | ファイル名 | ファイル名 |
| 2 | 再生時間 / 総録画時間 | 録画再生の経過時間 / 総録画時間を示します。 |
| 3 | 戻る | ⏪ ボタンを押すと録画または静止画のプレビュー画面に戻ります。⏪ ボタンをもう一度押すと録画面に戻ります。 |
| 4 | 前のファイルボタン | ⏮ ボタンを押すと、再生中の動画を巻き戻せます。 |

| | | |
|---|------------------|--------------------------|
| 5 | 次のファイル ボタン | ▽ボタンを押すと、再生中の動画を早送りできます。 |
| 6 | 再生 / 一時停止 ボタン | ⏸を押して、録画を再生または一時停止します。 |
| 7 | 日時表示 | 日付と時刻を表示します。 |
| 8 | ファイル | 現在のファイル / ファイル総数 |

3.9 ファイルの削除

ファイルを削除する手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して録画を停止し、メインメニューを開きます。
2.  または  ボタンを押して、**ファイル削除**を選択し、 ボタンを押します。
3.  または  ボタンを押してフォルダを選択し、 ボタンを押して確定します。以下のオプションが画面に表示されます。

4.  または  を使って削除したい録画または静止画を選択し、 ボタンを押して選択を確定します。

| 項目 | 説明 |
|---------|-------------------------|
| 1ファイル削除 | 現在選択しているファイルを削除します。 |
| すべて削除 | このフォルダ内のすべてのファイルを削除します。 |

注意：

削除されたファイルは復元できません。保存しておきたいファイルは、削除する前に必ずバックアップをしてください。

3.10 30フォーマット喚起機能

こちらはmicro SDカードフォーマットを30日毎にをお知らせする機能です。本体をオンにしている場合、フォーマットしてから30日後にアラートと喚起メッセージが出ます。その際にフォーマットするかに関して「はい」か「いいえ」が表示されます。どちらかを選択すると通常録画に戻ります。

定期的なフォーマットをお願いしておりますが、「はい」を選択しますとフォーマットと同時にデータが消去されますので、必要なデータは必ずバックアップをするようにお願いします。また録画/保存ができない、フォーマットができない等の場合は、新しいSDカードへの交換をお勧めいたします。

※SDカードのお取り扱いに関しては、弊社HPでもご案内しておりますので、ご参考になさってください。

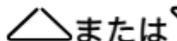
注意：

1. フォーマット喚起の表示中は録画していません。
2. micro SDカードは消耗品ですので、定期的なフォーマットが寿命を延ばす効果を保たらしめます。
3. フォーマットするとmicro SDカード内のデータが全て削除されますので、ご注意ください。削除されたデータは復元できません。

4 設定の調整

4.1 メニューの使用

メインメニューから全般的な設定をカスタマイズできます。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押してメニュー項目を選択し、
 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  または  ボタンを押して値を選択または調整し、
 ボタンを押して設定を確定します。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。

4.2 メニュー項目

メインメニューと機能の詳細については、下表をご覧ください。

| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|-------------|---|---------------------------|
| ファイル再生 | 再生したいファイルのカテゴリを選択します。 | 録画 緊急録画 静止画 |
| 衛星信号ステータス | 現在の衛星信号受信状態を示します。 | |
| 衛星時刻同期 | 衛星同期をオンにし、GPS測位が完了すると、日付時刻は自動的に同期されます。 | オン / オフ |
| 速度単位 | 設定した速度単位で表示されます。 | KM/H / MPH |
| スピードカメラアラート | スピードカメラアラート機能をオンにした場合、GPS測位により車の位置が特定され、車がスピードカメラに接近すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。 | オン / オフ |
| スピードカメラ位置登録 | 登録：GPS測位によりスピードカメラの位置を | 登録 / 最終登録位置 削除 / 全位置削除 |

| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|----------|--|--|
| | <p>手動で追加できます。 最大50ヶ所のスピードカメラ位置を登録できます。</p> <p>最新登録削除：最後に登録したスピードカメラ位置を削除します。</p> <p>全登録削除：すべての登録したスピードカメラ位置を削除します。</p> | |
| 制限速度アラート | <p>制限速度を設定します。車の速度が設定した速度を超えると、アラートが自動的に鳴り始め、警告メッセージが画面に表示されます。</p> | <p>△ / ▽ ボタンを押して制限速度を設定します。オフに設定、または制限速度を50 ~ 200km/hに設定できます。</p> |
| 時間帯設定 | <p>標準時間帯を設定します。</p> | <p>△ / ▽ ボタンを押して、標準時間帯を設定します。GMT -12:00 ~ GMT +14:00の間で選択し設定できます。</p> <p>※各国の標準時間帯は、「時間帯設定」のページをご確認ください。</p> |

| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|---------|--|---|
| 日付 / 時刻 | 日付と時刻を設定します。 | △ / ▽ボタンを押して数字を合わせ、ⓄⓀボタンを押して次のフィールドを設定して、設定を完了します。 |
| 言語 | 言語の設定 | 実際の出荷先地域に準じます。 |
| 日時表示 | 日時表示がオンの場合、録画データまたは静止画に日付と時刻が表示されます。 | オン / オフ |
| 解像度 | 録画の解像度の設定 ※東日本は30fps、西日本は27.5fpsにしてください。 | 1920x1080 30fps HDR 1920x1080 27.5fpsHDR 1280x720 30fps HDR 1280x720 27.5fps HDR |
| 明るさ | 露出を設定します。 | △ / ▽ボタンを押して露光値を設定します。-2~+2の間で設定可能です。 |
| LCD設定 | 走行中に本体電源は切らず、ディスプレイの画面を省電力のために自動的に非表示にする機能です 設定時間後に液晶ディスプレイが消えスタン | オン / 7秒後にオフ / 1分後にオフ / 3分後にオフ ※出荷時はオン設定です |

| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|----------|---|--------------------------------------|
| | <p>バイ時間になります。 液晶を復帰したい場合には、いずれかのボタンを押してください。 （画面がオフでも録画には影響がありません。）</p> | |
| 録音機能 | 録音機能を設定します。 | オン / オフ |
| 操作音 | 電源オンの音とボタンの操作音を設定します。 | オン / オフ |
| 音量 | 音量を調整します。 | △ / ▽ボタンを押して音量を設定します。0～10の間で設定可能です。 |
| 録画ファイル単位 | 保存される録画データの長さ単位です。設定した時間で録画データは分割し記録されます。 | 30秒 / 1分 / 3分 |
| 駐車モード | いずれかの駐車モードがオンの場合、エンジンを切った10秒後に駐車モードに入ります。 | オフ / パーキング9録画 / 動体検知および衝撃検知 / タイムラプス |
| Gセンサー | Gセンサーがオンの場合、衝撃が検知される | 高感度 / 標準感度 / 低感度 / オフ |

| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|------------|--|---------|
| | と本体は緊急録画を開始します。 | |
| 長時間運転アラート | 長時間運転アラートがオンの場合、本体の電源がオンになってから1時間後にアラートと画面のメッセージで警告し、その後30分ごとに警告が繰り返されます。 | オン / オフ |
| ヘッドライトアラート | ヘッドライトアラートがオンの場合、録画面面で検知された光量が十分でないことを、アラートと画面のメッセージで警告します。 | オン / オフ |
| 車線逸脱アラート | GPS測位により車の位置が特定されており、車線逸脱アラート機能がオンの場合、70km/hを超える速度で車線を逸脱、または車線を変更すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。 | オン / オフ |

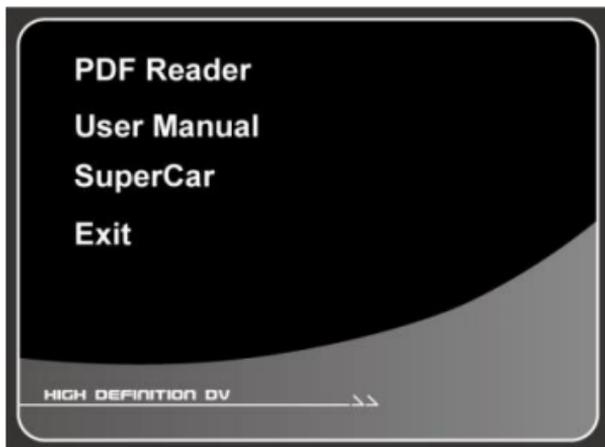
| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|-----------|--|--|
| 追突防止アラート | GPS測位後に追突防止アラートがオンの場合、車の速度が60km/hを超えており、前の車との距離が20m以下になると、アラートと画面のメッセージで警告します。 | オン / オフ |
| 前方車発進アラート | 前方車発進アラートがオンの場合、前の車が発進してもあなたの車が前進を開始しないとき、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。 | オン / オフ |
| ファイル削除 | ファイルを削除します。 | 録画 緊急録画 静止画 |
| フリッカレス | 国内の電源供給は地域によって異なります。正しい設定については、「各地の電圧と周波数」をチェックすることをお勧めします。 ※東日本：50Hz、西日 | 60Hz / 50Hz ※東日本：50Hz、西日本：60Hzに設定願います |

| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|---------------|--|---|
| | 本：60Hz | |
| SDカード初期化 | 本体に挿入されたmicro初期化します。カード内のファイルはすべて消去されます。 | はい / いいえ |
| 30日フォーマット喚起機能 | 装置に挿入されたmicro SDカードを30日毎にフォーマットをお知らせする機能です。※詳しくは「本ガイドのp.49「30日フォーマット喚起機能」を参照下さい。 | はい / いいえ * 定期的フォーマットをお願いしてますが、フォーマットする前に必要なデータはバックアップして下さい |
| 設定初期化 | 本体を初期化し、工場出荷時の設定に戻します。 | はい / いいえ |
| ファームウェアバージョン | 現在のファームウェアのバージョンを示します。 | ※定期的に弊社ホームページで最新ファームウェアをご確認し、更新をお願い致します。 |

5 ソフトウェアのインストール

1. 付属のCD ROMをPCで読み込みます。
2. CDが自動的に実行されない場合は、PCのファイル検索機能で、CD内のInstall_CD.exeファイル開いてください。

次の画面が表示されます。



3. [メニュー]項目を押し、画面の指示に従ってインストールを開始します。

6 SuperCar再生ソフトウェア



| 番号 | 項目 |
|----|-----------|
| 1 | フロントカメラ再生 |
| 2 | 再生 / 一時停止 |
| 3 | 前へ |
| 4 | 次へ |

| 番号 | 項目 |
|----|-----------|
| 9 | ファイルパス |
| 10 | ブラウザーファイル |
| 11 | ファイルリスト |
| 12 | ファイル名 |

| | |
|---|-------|
| 5 | 停止 |
| 6 | E-Map |
| 7 | 方位 |
| 8 | 速度計 |

| | |
|----|--------------|
| 13 | 音量 |
| 14 | 再生時間 / 総録画時間 |
| 15 | 信号雑音比 (SNR) |
| 16 | G センサー |

注意：

1. E-Map上に経路を表示するには、ビデオの再生を始める前に必ずインターネットに接続してください。
2. フロントカメラのビデオファイル (MOV) とGPS / Gセンサーファイル (NMEA) は、再生を始める前に必ず同じフォルダに保存する必要があります。
3. SuperCarソフトウェアは、Windowsコンピュータのみ対応です。

7 仕様

| 項目 | 説明 |
|----------|--|
| 液晶サイズ | 2インチ LCDフルカラーIPS 液晶 |
| 撮像素子 | 1/2.7"CMOSセンサー |
| 有効画素数 | 1920x1080 Full HD 約200万画素 |
| 最大記録画角 | 対角141.9°(水平121°垂直65°) |
| F値 | 2.2 |
| 記録解像度 | Full HD(1920x1080)、HD(1280x720) |
| 記録方式 | 常時録画/緊急録画/手動録画 |
| フレームレート | 30fps、27.5fps |
| 記録媒体 | microSDカード8GB~32GB対応 class10推奨 (NANDタイプ「MLC」推奨) |
| 録画ファイル単位 | 30秒、1分、3分 |
| 録画ファイル形式 | MOV(動画)/JPG(静止画) |
| 記録映像再生方法 | 専用ソフト(Webサイトよりダウンロード)、 Media Playerなど |
| GPS | 0 |
| Gセンサー | 0(3段階調整可) |
| Wi-Fi | X |

| 項目 | 説明 |
|-------------|--|
| リアカメラ対応 | X |
| 30日フォーマット喚起 | 0 (SDカードのメンテナンスを30日ごとにお知らせします)on/off可能 |
| 録音機能 | 0 (on/off可能) |
| 駐車モード | 0 |
| 電源電圧 | DC 12V/24V |
| 消費電力 | 3W |
| バッテリー | スーパーキャパシタ |
| 動作温度範囲 | -10℃~60℃ |
| 製品保証期間 | 1年(消耗品は除く) |
| 本体サイズ | 58 x 43.5 x 45.3 mm |
| 重量 | 約72g (microSDカード含まず) |
| 付属品 | 本体、カーアダプター、シールタイプブラケット、簡単取付コードクリップ(5個)、microSDカード(MLCタイプ16GB)、取扱説明書、保証書、CD-ROM |

8 お客様サポートについて

当商品について、ご不明な点がございましたら、下記サービスセンターへお問い合わせください。

hpドライブレコーダーサービスセンター
0570-073-047

受付時間：9:00~17:00 月曜日~金曜日
(祝祭日、年末年始当社指定期間を除く)

※本体および付属品は仕様の変更を行う場合があります。

※上記はドライブレコーダー協議会表示ガイドラインに基づく表記です。